PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2002-086852

(43) Date of publication of application: 26.03.2002

B41J 29/38 (51)Int.Cl.

G03G 15/01 G03G 21/00 606F 3/12 HOAN 1/387 1/46

(21)Application number: 2000-275480

(71)Applicant:

CANON INC

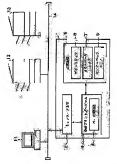
(22)Date of filing: 11.09.2000 (72)Inventor: TOKASHIKI KIYOSHI

(54) IMAGE FORMING SYSTEM, CONTROL METHOD THEREFOR, AND RECORDING MEDIUM (57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To solve a problem wherein in a distribution print system, pages of printed sheets outputted from a plurality of printers have to be subjected to a mixture operation for sorting them in the original order by a manual operation so that the increase amount of the cost and time for the mixture operation possibly exceeds the reduction amount thereof by the distribution printing.

SOLUTION: There is disclosed the system wherein it is judged whether or not image data is of a color page by a page judging section 4 by each page and the color page is outputted to a color printer 12 and a monochrome page is outputted to a monochrome printer 13 in a distribution method. When a rate of the number of color pages to the number of all the pages is equal to or greater than a predetermined value, the

distribution printing is not executed by outputting all the pages to the color printer 12.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration?

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

Date of requesting appeal against examiner's decision of

rejection

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2002-86852 (P2002-86852A)

(43)公開日 平成14年3月26日(2002.3.26)

(51) Int.Cl.7		識別記号		FΙ			テーマコード(参考)		
B41J	29/38			B41J	29/38			z	2 C 0 6 1
G 0 3 G	15/01			G 0 3 G	15/01			z	2H027
	21/00	396			21/00		396		2H030
G06F	3/12			G06F	3/12			L	5 B O 2 1
H04N	1/387			H04N	1/387				5 C O 7 6
			審查請求	未請求 請求	表項の数12	OL	(全 8	頁)	最終頁に続く

(21)出願番号 特願2000-275480(P2000-275480)

(22)出顧日 平成12年9月11日(2000.9.11)

(71)出版人 000001007 キヤノン株式会社

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

(72)発明者 浅嘉敷 潔

東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤ ノン株式会社内

(74)代理人 100076428

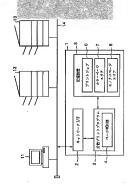
弁理士 大塚 康徳 (外2名)

(54) 【発明の名称】 画像形成システム及びその制御方法、及び記録媒

(57)【要約】

【課題】 分散プリントシステムにおいては、複数プリンタで出力された各ページを、手作業によってページ順に並び替える混交処理が必要であり、この混交処理にかるコスト及び時間の増大分が、分散プリントによる削減分を上回ってしまうことがあった。

【解決手段】 画像データのページ単位に、ページ判別 部4でカラーページであるか否かを判別して、カラーページをカラープリンタ12に、モノクロページをモノク ロブリンタ13に分散出力するシステムにおいて、全ページに対するカラーページの比率が所定値以上であれ ば、全ページをカラープリンタ12に出力して分散プリ ントを行わない。



き百に続く

【特許請求の範囲】

【請求項1】 カラー画像形成装置とモノクロ画像形成 装置が接続された画像形成システムであって、 画像データを入力する入力手段と、

該画像データのページ単位に、カラー画像形成の対象と なるカラーページであるか否かを判別するページ判別手 段と、

前記ページ判別手段によってカラーページであると判別 されたページを前記カラー画像形成装置に、カラーペー ジでないと判別されたページを前記モノクロ画像形成装 10 置に、それぞれ出力する分散出力手段と、画像形成 10

前記ページ判別手段により判別されたカラーページ数の 全ページに対する比率が所定値以上であるか否かを判断 する比率判断手段と、を備え、

前記分散出力手段は、前記比率判断手段により前記比率 が前記所定値以上であると判断された場合に、前記画像 データの全ページを前記カラー画像形成装置に出力する ことを特徴とする画像形成システム。

【請求項2】 前記カラー画像形成数置及び前記モノク ロ画像形成装置は、前記画像データに応じて記録媒体上 20 に可視画像を形成することを特徴とする請求項1記載の 画像形成システム。

【請求項3】 前記比率判断手段は、前記画像データを 前記記録媒体の両面に形成する場合を考慮して、前記比 率が所定値以上であるか否かを判断することを特像とす る請求項2記載の画像形成システム。

【請求項4】 前記比率判断手段は、前記画像データを 前記記録媒体の両面に形成する場合に、該画像データの 2ページ分を1ページとして前記比率を判断することを 特徴とする諸東第3 記載の画像形成システム。

【請求項5】 前記比率判断手段は、前記画像データの 複数ページを前記記録媒体の1枚に形成する場合を考慮 して、前記比率が所定値以上であるか否かを判断するこ とを特徴とする請求項2記載の画像形成システム。

【請求項6】 前記比率判断手段は、前記画像データの 複数ページを前記記録媒体の1枚に形成する場合に、該 画像データの複数ページ分を1ページとして前記比率を 判断することを特徴とする請求項5記載の画像形成シス テム。

【請求項7】 更に、前記比率判断手段における前記所 40 定債を設定する設定手段を備えることを特徴とする請求 項1記載の画像形成システム。

【請求項8】 前記設定手段は、前記分散出力手段を前 記比率判所手段による判断結果に関らず前記力ラー画像 形成装置と前記モノクロ画像形成装置への分散出力を行 うように設定可能であることを特徴とする請求項7記載 の画像形成システム。

【請求項9】 前記入力手段は、ページ記述言語によって記述されたプリントジョブを入力することを特徴とする請求項1記載の画像形成システム。

【請求項10】 更に、前記プリントジョブに基づきビットイメージを展開するページ展開手段を備え、

前記ページ判別手段は、前記ピットイメージに基づいて カラーページであるか否かを判別することを特徴とする 請求項9記載の画像形成システム。

【請求項11】 カラー画像形成装置とモノクロ画像形成装置が接続された画像形成システムの制御方法であって

画像データを入力する入力工程と、

該画像データのページ単位に、カラー画像形成の対象と なるカラーページであるか否かを判別するページ判別工 程と.

前記ページ判別工程において判別されたカラーページ数 の全ページに対する比率が所定値以上であるか否かを判 断する比率判断工程と、

前記比率判断手段により前記比率が前記所定首ま端であると判断された場合に、前記ページ判別工程においてカラーページであると判例されたページを前記カラー画像 形成装置に、カラーページでないと判別されたページを 60 前記モノクロ画像形成装置にそれぞれ出力する分散出力 工程と、

【請求項12】 カラー画像形成装置とモノクロ画像形 成装置が接続された画像形成システムの制御プログラム を置かした記録媒体であって、該制御プログラムは少な くとも、

30 画像データを入力する入力工程のコードと、

該画像データのページ単位に、カラー画像形成の対象となるカラーページであるか否かを判別するページ判別工程のコードと、

前記ページ判別工程において判別されたカラーページ数 の全ページに対する比率が所定値以上であるか否かを判 断する比率判断工程のコードと、

前記比率判断手段により前配比率が前記所定値生満であ を判断された場合に、前記ページ判別11程においてカ ラーページであると判別されたページを前記カラー画像 形成装置に、カラーページでないと判別されたページを 前記モノクロ画像形成装置にそれぞれ出力する分散出力 工程のコードと、

前記比率判断手段により前記比率が前記所定値以上であると判断された場合に前記画像データの全ページを前記 カラー画像形成装置に出力する一元出力工程のコード と、を有することを特徴とする記録媒体。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、カラー画像形成装 50 置とモノクロ画像形成装置の両方を備えた画像形成シス テム及びその制御方法、及び記録媒体に関する。 [0002]

【従来の技術】近年、カラー画像形成を可能とするカラ ープリンタの普及が著しい。一般にカラープリンタにお いては、その一枚あたりの画像形成にかかるプリントコ ストは、モノクロプリンタに比べて高い。従って、カラ ープリンタでのカラープリントとモノクロプリンタでの モノクロプリント側におけるコスト差については言うま でもなく、同一のモノクロページを、カラープリンタ及 びモノクロプリンタの両方でプリントした場合において 10 も、その一枚当たりのプリントコストはカラープリンタ を使用する場合の方が高い。

3

【0003】そのため、複数ページからなるプリント対 象画像について、カラー画像を含むページをカラープリ ンタに、モノクロのみのページをモノクロプリンタにそ れぞれ振り分けることによって、コスト的に有利なプリ ントを実現する分散プリントシステムが知られている。 【0004】分散プリントシステムにおいては、1ジョ プとしてのプリント負荷がカラープリンタとモノクロプ リンタとに分散されるため、全体としてのプリント時間 20 が短縮されるというメリットが得られた。

[0005]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記従 来の分散プリントシステムにおいては、プリント終了後 に、カラープリンタ及びモノクロプリンタに振り分けて プリント出力された各ページを、ユーザによる手作業あ るいはコレータ等のフィニッシング装置によって、ペー ジ順に並び替える作業(湿交処理)が必要であった。こ の混交処理のためには、相応のコスト及び時間が必要と なる。

【0006】従って、分散プリントシステムにおいて、 特にモノクロページの比率が低いプリントジョブを実行 した場合、混交処理に要するコストが分散プリントによ るコスト削減分を上回ってしまうことがあった。

【0007】また、処理時間についても同様に、特にモ ノクロページの比率が低いプリントジョブにおいて、混 交処理に要する時間が分散プリントによる時間の短縮分 を上回ってしまい、トータルとしての処理時間がかえっ て長くなってしまうことがあった。

【0008】本発明は、上記従来技術の問題点に鑑みて 40 なされたものであり、プリントジョブにおけるカラーペ ージ比率に基づいて、最適な分散処理を可能とする画像 形成システム及びその制御方法、及び記録媒体を提供す ることを目的とする。

[0009]

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため の一手段として、本発明の画像形成システムは以下の構 成を備える。

【0010】即ち、カラー画像形成装置とモノクロ画像 形成装置が接続された画像形成システムであって、画像 50 のプリントジョブを受信し(S1)、該受信したジョブ

データを入力する入力手段と、該画像データのページ単 位に、カラー画像形成の対象となるカラーページである か否かを判別するページ判別手段と、前記ページ判別手 段によってカラーページであると判別されたページを前 記カラー画像形成装置に、カラーページでないと判別さ れたページを前記モノクロ画像形成装置に、それぞれ出 力する分散出力手段と、前記ページ判別手段により判別 されたカラーページ数の全ページに対する比率が所定値 以上であるか否かを判断する比率判断手段と、を備え、 前記分散出力手段は、前記比率判断手段により前記比率 が前記所定値以上であると判断された場合に、前記画像 データの全ページを前記カラー画像形成装置に出力する ことを特徴とする。 [0011]

【発明の実施の形態】以下、本発明に係る一実施形態に ついて、図面を参照して詳細に説明する。

【0012】 <第1実施形態>図1は、本実施形態に係 るプリントシステムの全体構成の概略を示す図である。 本システムにおいては、サーバコンピュータ1とクライ アントコンピュータ11、及びカラープリンタ12、モ ノクロプリンタ13が、LAN14によって接続されて いる。本実施形態においては、サーバコンピュータ1内 の不図示の制御部において分散プリントプログラム3を 動作させることによって、分散プリント処理を実行し、 プリントジョブをカラープリンタ12とモノクロプリン タ13とに振り分ける。

【0013】尚、カラープリンタ12とモノクロプリン タ13のいずれかもしくは両方が、パラレルインタフェ ースや他の専用インタフェース等、 I.AN 1 4以外の他 30 の形態によってサーバコンピュータ1と直結されていて も良い。

【0014】サーバコンピュータ1は、クライアントコ ンピュータ11からのプリントジョブをネットワークイ ンタフェース2を介して受信し、記憶装置5内のプリン トジョプエリア6に一旦格納する。尚、プリントジョブ としてはPDI、(ページ記述言語)によって記述された 画像データが入力されるものとする。

【0015】その後、プリントジョブにおける各ページ は、分散プリントプログラム3内のページ判別部4にお いて、カラーページとモノクロページの判別が行われ る。そして、カラーページはカラーページエリア7に、 モノクロページはモノクロページエリア8に蓄積される ことにより、分割される。その後、カラーページはカラ ープリンタ12へ、モノクロページはモノクロプリンタ 13にそれぞれ転送され、プリントされる。

【0016】図2は、本実施形態における適応的な分散 プリント処理を示すフローチャートであり、即ち、分散 プリントプログラム3を示すものである。

【0017】まず、クライアントコンピュータ11から

を、一日、紀憶装置5内のプリントジョブエリア6に保 存する(S2)。

【0018】その後、保存したプリントジョブのPDL データを読み込み、ページ揺に、カラーであるかモノク ロであるかの判別を行う(\$3)。更に、両面印刷が指 定されたジョブである場合には、裏面にあたる次のペー ジについても同様に、カラー/モノクロの判別を行う (S4. S5) a

【0019】片面ジョブであれば当該ページが、両面ジ あった場合には(S6)、プリントジョブエリア6に保 存されているオリジナルの印刷ジョブのPDLデータに 基づき、片面ジョブであれば当該ページの、両面ジョブ であれば両面ページのカラーページPDLデータ(カラ ーページジョブ)を生成し、記憶装置5内のカラーペー

ジエリア7に保存する(S7)。そして不図示のカラー 枚数カウンタを、片面ジョブ/面面ジョブに関らず1ペ ージ分カウントアップする(S8)。 【0020】ここで、一般に両面プリントにおいては記

録用紙の表裏に1ページずつがプリントされるため、表 20 裏のいずれかがカラーページであれば、たとえ他方がモ ノクロページであっても、カラープリンタ12によるカ ラープリントを行うことが望ましい。従って本実施形態 においては、両面ジョブであればその2ページを1単位 として(即ち、2ページを1枚として)、カウントを行 う。

【0021】一方、当該ページがカラーでなかった場合 (S6)にも同様に、プリントジョブエリア6に保存さ れているオリジナルの印刷ジョブのPDLデータに基づ き、片面ジョブであれば当該ページの、両面ジョブであ 30 れば両面ページのモノクロページPDLデータ(モノク ロページジョブ)を生成し、記憶装置5内のモノクロペ ージエリア8に保存する(S9)。そして、不図示のモ ノクロ枚数カウンタを、やはり片面ジョブ/両面ジョブ に関らず1ページ分カウントアップする(S10)。 【0022】そして、カラー/モノクロいずれの場合

も、不図示の合計枚数カウンタを1ページ分カウントア ップする (S11)。以上のステップS3~S11まで の処理を、ジョブエンドまで繰り返す (S12)。 【0023】ジョブエンドによって処理が終了すると、

当該プリントジョブの全ページについて、カラー/モノ クロ判別、及びカラーページジョブ、モノクロページジ ョブの牛成が終了している(S12)。このとき本実施 形態においては、ステップS8、S9及びS10におい てカウントした、カラー枚数カウンタ。モノクロ枚数カ ウンタ、及び合計枚数カウンタの各カウント値に基づい て、全ページに占めるカラーページの比率を計算し、所 定の閾値と比較する(S13)。

【0024】このとき、各カウント値には両面プリント の場合も考慮されているため、正確な比率を得ることが 50 タのみにおいてプリントする。

できる。

【0025】そして、カラーページ数の比率が関値以上 であれば、記憶装置5内のプリントジョブエリア6に保 存しておいたオリジナルのプリントジョブをカラープリ ンタ12に送り、カラーページエリア7及びモノクロペ ージエリア8に保存したカラーページジョブ及びモノク ロページジョブについては、破棄する(S14)。

【0026】一方、カラーページ数の比率が閾値未満で あれば、記憶装置5内のカラーページエリア7に保存さ ョブであれば両面のページのいずれかがカラーページで 10 れているカラーページジョブをカラープリンタ 12 に送 り、モノクロページエリア8に保存されているモノクロ ページジョブをモノクロプリンタ13に送ることによっ 分散プリントを実行する(S15)。

> 【0027】図3に、本実施形態における分散プリント 処理を設定するためのユーザインタフェースの例を示 す。同図に示す設定画面が例えばサーバコンピュータ1 に接続された不図示のディスプレイトに表示されること により、ユーザは不図示のキーボード等を介して、ステ ップS13におけるカラーページ比率の比較対象となる 関値を設定することが可能となる。尚、この閾値設定が 可能となるのは図3に示すように「下の設定を使う」が 選択されている場合であり、この場合に即ち、上述した 図2に示す適応的な分散処理が実行され、設定した関値 が参照される。

【0028】一方、「全て振り分ける」が選択された場 合には、プリントジョブ内の全てのページを、カラー/ モノクロの判別結果に応じて、カラープリンタ12とモ ノクロプリンタ13に振り分ける。この場合即ち、上述 した図2に示すフローチャートにおいて、ステップS1 3及びS14の処理を行わず、ステップS15の分散プ リント処理を無条件に実行することになる。

【0029】尚、本実施形態においては、全ページに占 めるカラーページの比率を求める際に両面プリントを考 慮する例について説明したが、同様に、1枚の記録紙に 複数 (N) 枚の画像をプリントする割り付けプリント

(所謂Nアッププリント) を考慮することも可能であ る。Nアッププリントを考慮したい場合には即ち、図2 に示すステップS4においてNアップジョブであるか否 かを判断し、ステップSSをNページ分繰り返すように 40 すれば良い。これにより、割り付けるページ数(Nペー ジ)を1単位としたカウントを行うことができ、即ち、 各カウンタにおいてNアッププリントを考慮したカウン トが可能となるため、やはり正確なカラーページ比率を 得ることができる。

【0030】以上説明したように本実施形態によれば、 プリントジョブの全ページに占めるカラーページの比率 が低ければカラーページとモノクロページとの分散プリ ント処理を行うが、カラーページの比率が高ければ分散 プリント処理を行わずに、全てのページをカラープリン

7

【0031】これにより、カラーページの比率が高い場合には、分散プリント処理によって生じる龍交処理を不要とすることができるため、電交処理に伴うコスト及び時間の増大を回避でき、結果的に最適なコスト及び時間によるカラー及びモノクロブリントを行うことができ

[0032]また、分散プリント処理を無条件に行うか 文は適応的に行うか、適応的に行うのであれば分散プリ ント処理を実行するための関値を、ユーザが任意に設定 することができるため、プリンタ能力及び截交処理に要 10 するコストや時間等を増進した、自由度の高い分散プリ ント処理が可能となる。

【0033】<第2実施形態>以下、本発明にかかる第 2実施形態について説明する。

【0034】図4は、第2実施形態に係るプリントシステムの全体構成の概略を示す図である。同図において、 上述した第1実施形態の図1と同様の構成については同一番号を付し、説明を舎略する。

【0035】図4におけるサーバコンピュータ1は、図 1に示した構成に加えて、プリンタ制制部10、及び分 20 数プリントプログラム3として、プリントジョブのPD しデータを解釈してビットイメージのページデータに展 開するページ展開部9を含む、プリンタ制御部10によ って、カラープリンタ12およびモノクブリンタ13 が、サーバコンピュータ1によって直接制御される。

[0036] 第2実施形態においては、ペーシ判別部は、における各ページのカラー/モノクロ判別を、上述した第1実施所態の様にPDLデータを直接誘み込むことなく、ペーシ運開部9によって既にビットイメージに展別されたページデータに基づいて行うことを特徴とする。
[0037] 即ち、第2実施形態における分散プリント処理は、第1実施形態の図とに示したステップ53において、ペーシ展開等9によるFDLデータのビットイメージへの展開処理、及び、該ビットイメージへの展開処理、及び、該ビットイメージに基づくカラー判定が行われる。その他の処理については、図2に示さかのステップと同様するな。

【0038】てのように第2実施形態の開機以上れば、ベージ判別館4における各ページのカラー/モノクロ判別を、PDLデータからではなくセットイメージに基づいて行うことができ、上述した第1実施形態と同様の効40果を得ることができる。従って、例えばサーバコンピュータ1が直接ビットイメージを受信するような構成もまた、可能となる。

【0039】筋、上述した第1及び第2実施形態においては、サーバコンピュータ1内に分散プリントプログラム3を保持する例について説明したが、これをカラープリンタ12又はモノクロプリンタ13内に持たせ、サーバコンピュータとプリンタとで分散処理を兼ねる形態にも本発明は溢用できる。

[0040]

【他の実施形態】なお、本発明は、複数の機器(例えば ホストコンピュータ、インタフェイス機器、リーダ、ブ リンタなど)から構成されるシステムに適用しても、一 つの機器からなる装置(例えば、複写機、ファクシミリ 装置など)に適用してもよい。

【0041】また、本発明の目的は、前述した実施形態 の機能を実現するソフトウェアのプログラムコードを記 録した記憶媒体(または記録媒体)を、システムあるい は装置に供給し、そのシステムあるいは装置のコンピュ ータ (またはCPUやMPU) が記憶媒体に格納されたプログ ラムコードを読み出し実行することによっても、達成さ れることは言うまでもない。この場合、記憶媒体から読 み出されたプログラムコード自体が前述した実施形態の 機能を実現することになり、そのプログラムコードを記 憶した記憶媒体は本発明を構成することになる。また、 コンピュータが読み出したプログラムコードを実行する ことにより、前述した実施形態の機能が実現されるだけ でなく、そのプログラムコードの指示に基づき、コンピ ュータトで稼働しているオペレーティングシステム(OS) などが実際の処理の一部または全部を行い、その処理に よって前述した実施形態の機能が実現される場合も含ま れることは言うまでもない。

【0042】さらに、記憶媒体から読み出されたプログ ラムコードが、コンピュータに挿入された機能拡張力ー ドやコンピュータに挿がされた機能拡張ユーットに備わ るメモリに書込まれた後、そのプログラムコードの指示 に基づき、その機能拡張カードや機能拡張ユニットに備 わるCPUなどが実際の処理の一部または全部を行い、そ の処理によって前近した実施形態の機能が実現される場 令も含まれることは言うまでもない。

【0043】本発明を上記記憶媒体に適用する場合、そ の記憶媒体には、先に説明した図2に示すフローチャー トに対応するプログラムコードが格納されることにな る。

[0044]

【発明の効果】以上説明したように本発明によれば、プ リントジョブにおけるカラーページの割合に基づく最適 な分散プリント処理が可能となる。 【関面の簡単な説明】

【図1】本発明に係る一実施形態におけるプリントシス テム構成を示す図である。

【図2】本実施形態における適応的な分散プリント処理 を示すフローチャートである。 【図3】本実施形態における分散プリント処理を設定す

るためのユーザインタフェース例を示す図である。 【図4】本発明に係る第2実施形態におけるプリントシ ステム構成を示す図である。

【符号の説明】 1 サーバコンピュータ

50 3 分散プリントプログラム

4 ページ判別部

5 記憶装置 6 プリントジョブエリア

7 カラーページエリア

8 モノクロページエリア

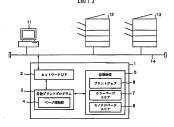
*11 クライアントコンピュータ

12 カラープリンタ

13 モノクロプリンタ

14 LAN

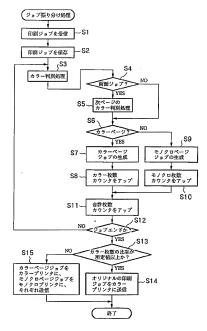
【図1】



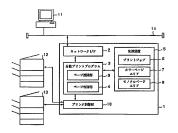
【図3】







[図4]



フロントページの続き

(51) Int.Cl. H O 4 N 1/46 識別記号

FΙ H O 4 N 1/46

テーマコード(参考) C 5C079

Fターム(参考) 2C061 AR01 AR03 HH08 HJ06 HQ03

2HO27 DBO2 EJ11 EJ15 ZA07

2H030 AD07 AD13

5B021 AA01 BB01 CC05 EE02 LG07

5C076 AA19 AA36 BA02 BA04 CA10 5C079 HA13 LA01 LA03 LA05 LA40

MA19 NA11 NA25 PA03